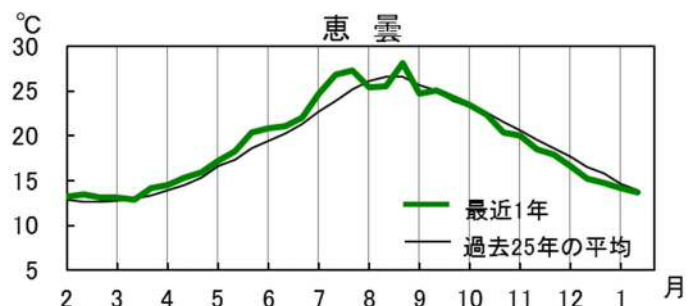
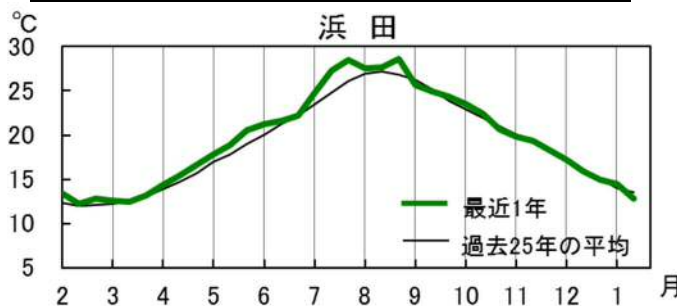




《12～1月の海況》

12月	月平均	平年差	評価
浜田	16.0℃	-0.1℃	平年並み
恵曇	15.5℃	-1.2℃	はなはだ低め

沿岸定地水温は、浜田地区では、12月は上・中・下旬にかけて「平年並み」となり、1月に入り月上旬時点で「平年並み」で経過しています。恵曇地区では、12月上旬は「かなり低め」、中旬は「はなはだ低め」、下旬は「やや低め」となり、1月に入り月上旬時点で「やや低め」で経過しています。



《12月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は36.8トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、サバ類は288トンで平年の1.4倍となりましたが、マアジは86トンで平年の7割程度となりました。隠岐地区ではブリ、マイワシ、マアジ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は85.9トンで平年並みでしたが、荒天の影響で水揚げ日数は平年の半分程度に留まりました。魚種別の動向(総漁獲量)は、ブリは3,478トンで平年の2.0倍となりました。しかし、例年12月に漁獲の主体となるサバ類、マアジ、マイワシは平年の1割以下に留まりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカ(全体の83%)、ケンサキイカ(全体の17%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は77kgで平年並みでした。西郷地区(属人5トン以上)ではスルメイカ(全体の100%)が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は126kgで平年を下回りました。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、ムシガレイ、ソウハチを主体に、1統1航海当たりの漁獲量は17.0トンで平年を上回りました。魚種別の動向(総漁獲量)は、キダイは平年の9割、ムシガレイは平年の8割、ソウハチは平年の8割の水揚げでした。その他、アカムツは平年の2.6倍、スルメイカは平年の2.3倍の水揚げだった一方、アンコウ、アナゴ類、マダラは平年並みでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではソウハチ、アンコウ、ニギス主体の漁況で、1統1航海当たりの漁獲量は965kgで平年の1.3倍でしたが、水揚げ日数が平年の6割に留まったため総漁獲量は233トンで平年の7割でした。魚種別の動向(総漁獲量)は、ソウハチが平年の1.2倍で、アンコウは平年の7割、ニギスは平年の8割、アカムツは平年の1.8倍、ヒレグロは平年の1.2倍でした。その他、マダラは平年の2割、スルメイカは平年の2.6倍、アナゴ類は平年の5割、ヤリイカは平年の2割の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではサワラ類、ブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は16.3トンで平年並みでした。魚種別の動向(総漁獲量)は、サワラ類は平年の1.2倍の漁獲量でした。石見地区ではサバ類、ブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は8.3トンで平年並みでした。魚種別の動向(総漁獲量)は、ブリは平年の3.8倍の漁獲量でした。隠岐地区ではスルメイカ、ブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は11.3トンで平年並みでした。魚種別の動向(総漁獲量)は、ブリは平年の11.5倍の漁獲量でした。

【釣・縄】

出雲地区ではサワラ類が主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は42kgで平年を上回りました。石見地区ではサワラ類が主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は19kgで平年を下回りました。隠岐地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海当りの漁獲量は23kgで平年を下回りました。

【平成 29 年 12 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	サバ類、マアジ	404 トン	103%	100%	36.8 トン	132%	144%	◎
	隠岐	ブリ、マイワシ、マアジ	3,607 トン	69%	66%	85.9 トン	137%	130%	○
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ、ケンサキイカ	6.2 トン	34%	34%	77kg	187%	147%	○
	西郷	スルメイカ	3.4 トン	1303%	70%	126kg	772%	88%	○
沖合 底びき網	浜田	キダイ、ムシガレイ、ソウハチ	408 トン	115%	106%	17.0 トン	125%	125%	◎
小型 底びき網	大田	ソウハチ、アンコウ、ニギス	233 トン	89%	70%	965kg	143%	128%	◎
定置網 (大型)	出雲	サワラ類、ブリ	197 トン	94%	93%	16.3 トン	102%	95%	○
	石見	サバ類、ブリ	33 トン	53%	96%	8.3 トン	53%	91%	○
	隠岐	スルメイカ、ブリ	34 トン	373%	72%	11.3 トン	373%	66%	○
釣り・縄	出雲	サワラ類	30 トン	52%	51%	42kg	99%	114%	◎
	石見	サワラ類	18 トン	53%	45%	19kg	94%	73%	▲
	隠岐	ブリ	10 トン	43%	52%	23kg	64%	76%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下
 大型定置網漁業は 1 統当り漁獲量です。